

農業サポーター受入農家訪問

南区 中村農園さん

令和3年11月26日(金)

今回は、南区のルレクチェ農家、中村農園の中村さんへお邪魔しました！中村農園さんではルレクチェやワイン用のぶどうを作っています。この日は、ルレクチェの箱のシール貼りと伝票を記入するお手伝いをさせていただきました！



箱に書いてある数字は、ルレクチェの箱に入る個数を表しています。この写真の場合、箱に14と書いてあるため、“このサイズのルレクチェはひと箱に14個入る”ということを意味しています。つまり、書いてある数字の値が小さいとその分ルレクチェの大きさは大きいということになります。中村農園さんでは桃の箱にルレクチェを並べて保管しています。ルレクチェが重なることなく保管ができるため、傷みを少なくすることができます。



ルレクチェは積算温度が470℃になると黄色くなり、ちょうど食べごろになると中村さんから教えていただきました！

出荷するまでは、ルレクチェを一定の条件で保管するために、重ねている箱の天地返しを行ったり、保管場所を変えたりしています。

また、写真のようにカーテンで仕切ったところで保管して温度管理を行ったりしています。



中村農園さんでは、ルレクチェの大きさによって、このようなクッション材を箱に入れて出荷しています。まいかちゃんと比べてみるととても可愛らしいです☆彡

栽培・管理が難しいとされているルレクチェですが、手間暇かけて育てて、出荷に至るまで細やかな気遣いがされていると感じました✿

取材した日もFAX・電話が鳴りやまず、とても忙しそうでした！

「農業サポーターさんに来てもらって本当に助かっています。」と中村さん。

中村農園さんでは、随時、農業サポーターの皆さんの受け入れを行っています。農業サポーターの皆さん、ぜひ、中村農園さんでお手伝いをしてみてください☺

中村さん、お忙しいところ取材を受け入れていただき、ありがとうございました！！

